

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
整備方針1: 商業機能・居住機能が調和した安全で快適な住環境の形成 ・多治見駅周辺地区の継続的な公園整備により、中心市街地として必要な憩い・交流の場の創出を図る。 ・地区内の防犯灯の整備に加え、防災機能を保有する公園を整備することにより、地区内の防犯・防災性の向上を図る。		■1号公園、3号公園【公園/基幹事業】 □照明施設(防犯灯)【地域創造支援事業/提案事業】
整備方針2: 誰もが利用しやすい交通空間の創出 ・道路の無電線化や案内板・点字ブロック、ベデストリアンデッキの設置により、市民や来訪者など、訪れる人の誰もが利用しやすく歩きやすい交通空間の整備を進める。 ・防犯灯や案内板等の設置により、駅前の安全性の高い交通空間を確保する。		■電線類地下埋設施設(電線共同溝整備)【高質空間形成施設/基幹事業】 ■障害者誘導施設(点字ブロック)【高質空間形成施設/基幹事業】 ■案内標識整備(案内板)【地域生活基盤事業/基幹事業】 □照明施設(防犯灯)【地域創造支援事業/提案事業】 ■ベデストリアンデッキ整備【地域生活基盤施設/基幹事業】
整備方針3: 駅前にふさわしい、個性ある景観の創出 ・公園整備や修景・植栽整備により、多目的広場との連続性のある駅前の緑あふれるうおい空間を確保する。 ・道路空間を活用した緑化の推進と無電柱化により、多治見の顔である駅前にふさわしい景観の創出を図る。		■1号公園、3号公園【公園/基幹事業】 ■電線類地下埋設施設(電線共同溝整備)【高質空間形成施設/基幹事業】 ■修景・植栽整備【高質空間形成施設/基幹事業】
その他		
【民間まちづくり活動促進事業の取組内容】 取組内容: (1)空中スイカによる商店街緑陰づくり事業…空中スイカを100セット用意し、本町オリベストリート及びびながせ商店街の商店前に設置し、緑陰をすることで、店内の室温を下げるだけでなく、歩行者が楽しく商店街を回遊できる景観づくりを行うもの。 (2)ドライ型ミスト機の設置…区域内にドライ型ミストを設置し、夏場でも快適に回遊してもらえることができるようにするもの。 (3)ヤマカまなびパークオープンカフェの開設…多くの学生が学習等のために来館する施設であるヤマカまなびパークにオープンカフェを開設することにより、学生等がより快適に過ごせる空間づくりを行う。床面やテーブル等の備品には地場産業である美濃焼モザイクタイルを使用し、ボランティアスタッフを募り、市民参加で作成する。 (4)駅北レンタサイクル事業 (5)ストリートファニチャー整備事業…中心市街地の一角に、地場産業である美濃焼タイルを活用した多機能性のあるストリートファニチャーを整備する。掲示板や黒板など多種類の掲示機能を設け、観光客や市民に効果的に情報を発信する。 事業期間:平成30年度～令和2年度 事業主体:(1)(2)(4)(5)多治見まちづくり株式会社(都市再生推進法人)、(3)特定非営利活動法人Mama's Café		